

特進館学院の小学英語指導の特長



- 1 新学習指導要領の小学校外国語教育に対応
- 2 学校の学習内容・授業進路にあった教材
- 3 家庭学習の充実 (Word Shower の活用)
- 4 4技能ではなく5つの領域 (聞く、読む、話すくやりとり/interaction 発表/ production) 書く)
- 5 特に暗記やテストが中心ではなく、表現力<presentation>ができるようになるために導入授業に、毎回テーマをあたえ、互いに議論<discussion/日本語で>をさせて個人の表現力を伸ばします。

例) テーマ : Learn / 学習 Theme park / テーマパーク Animal / 動物 Family / 家族 など
※ 表現力や感性を培う目的で、芸術鑑賞、議論のテーマに関する探究学習なども、授業外で不定期に遠足や社会見学予定 (内容は未定・詳細は後日発表)

◇ 週2時間×月4回＝月間8時間の学習で1ユニットが終了します

Q: 小学英語の実施は2020年度からだから、まだ学習するのは早いと考えられている方?

→今から新学習指導要領の内容に取り残されないためにも5年生からの特進館学院での英語学習をお勧めいたします!!

(理由)

- 1 本年度新小学5・6年生から、新学習指導要領にあわせた指導が必要です。
- 2 現小学4年生は中学2年生から新指導要領を全面的に実施 (小学5年・6年でしっかり英語を学習したという前提で作られた教科書で勉強をする。) 従って、高校入試では新指導要領下で受験することになる。
- 3 小学英語は、中学英語の前倒しではありません。学ぶ内容も順番も異なります。
中学先取りで作られた既存の小学英語教材では対応できません。

Q: 英語は英会話で習っているから大丈夫と考えられている方?

→英会話は新学習指導要領に基づいたものではありません。入試を考えたとき、英語だけで合格するわけではありません。入試の指導が行える学習塾の総合的な指導が必要になります。

※ 体験ご希望の方は、弊社 HP トップ「24時間 WEB 予約受付」バナーからお申込みください。